

戸塚税務署長講演会「デジタル化について」

「デジタル化」が税務行政とどのような関係があるのか。これが私の第一印象であった。しかし、税務署長のお話が進むにつれて深い関係があることに気がついた。会議、パソコン、ATM、取引先や顧客との商談、スマホ等々。全てデジタル化と深い関係があることが判って来た。もっと早く連絡出来ないか。もっと簡単に操作出来ないか。経費をかけずに製造出来ないか。機械の性能を高める方法はないか。これら全てが「デジタル化」を推進することによって可能になることが署長の講演に耳を傾けるにつれて理解出来るようになった。又、本年9月1日にデジタル庁が日本の行政機関の1つとして新しく設置された。当然の処置である。

手作業で1個ずつ数量計算したり、稟議書作成や承認印受領の為に何日も要しているが、重要な商機のタイミングを逸していないだろうか。

小巻署長は、デジタル化のデバイスやツールは今後益々進歩するでしょうが、私達は同時に詐欺、コンピューターウィルス感染、写真・動画悪用等に注意しながらデジタル機器を使いこなさなければなりませんと言われた。誠に同感である。

橋本 健一



「ブルーリターンA」をお使いの皆様へ

● インターネット未接続でのご利用を選択されている皆様

毎年1月にバージョンアップ版ソフトのCDが送付されております。ソフトをインストールすることによって、令和3年分の決算書・申告書を作成できるようになります。インストールをせずに事務所等で申告書を作成しますと、ご自宅でデータを確認することができなくなりますので、**必ずインストールを行ってからお越しください。**

※ キーコードの発行がインターネット上でも行えます。戸塚青色申告会のホームページから、画面左側のバナーの並びにリンクがございますので、ぜひご利用ください。

● インターネット環境でのご利用を選択されている皆様

CDが送付されず、インターネットを介して自動的にインストールが行われます。ソフトが公開されますと「BRAスタートメニュー」のお知らせ画面に掲載されますのでご確認ください。

縦越時の注意点

- バージョンアップは、必ず縦越後（会計年が2021）のデータであることを確認してから行ってください。
- バージョンアップ後、「プログラムがデータを確認できませんでした。初期設定から事業情報の設定を行ってください。」と表示され、【事業情報の設定】画面が表示される場合があります。この場合は一旦、【メニューへ】をクリックしてください。メインメニューに戻りましたら画面左上の【ファイル】をクリックし、【開く】を選択してください。続いて画面に表示される会計年が2021のファイルを選択し【実行】を押してください。ご利用中のデータが表示されます。この手順でもデータが表示されない場合にはお電話でお問い合わせいただとか、事務所までパソコンをお持ちください。

会の動き

◆予定

1月 7日(金)	年末調整相談会	(JA川上支店)
1月12日(水)	年末調整相談会	(JA中川支店)
1月13日(木)	年末調整相談会	(JA本郷東支店)
1月14日(金)	年末調整相談会	(JA和泉支店)
1月18日(火)	年末調整相談会	(JA大正支店)
1月19日(水)	年末調整相談会	(JA本郷支店)

◆編集後記◆

県総合防災センター「厚木市」は、平日10名以下なら誰でも予約なしで施設内を自由に見学できる。迫力満点の津波や火山の噴火ビデオ、風速30メートルの強風を真正面から受ける暴風体験など楽しめる建物内部になっている。

東日本大震災と同じ震度7の揺れも体験したが、転倒防止の棒にしがみついていても強烈な揺れは恐怖以外のなものでもない。

近年世界中で自然災害が発生しており、地球のどこかで何かが起っているとしか思えない。「突然の災害、あなたは生き残れますか？」玄関の看板に様々な想いを自分に問い合わせながらの帰路であった。

広報委員 鈴木 繁